

新しい時代の生徒指導

生徒指導主事

上平っ子のすてきな姿をご紹介します。それは、「相手の名前を呼んで『あいさつをする』姿」です。高学年の様子を毎日見ながら登校している1年生は、ずいぶん遠くからでも届く声で進んで挨拶できるようになってきました。

さて、令和4年12月に、生徒指導に関する学校・教職員向けの基本書である「生徒指導提要」（文部科学省）が12年ぶりに改訂されました。この中で特に大事とされていることが「成長を促す指導」です。これは、強い口調でせねばならぬと一方的に言い続けることではありません。子供が身近な課題を自発的・自主的に解決していく過程を周りが支え、見守ることが、新しい時代の生徒指導と言えるでしょう。

そこで、本校では子供たちが自己選択する機会を多く提供し、失敗しても柔軟にそして粘り強く考え試行錯誤することを大切にしていきます。例えば、衣替えです。本校の衣替えは「暑い日になりそうだから半袖ブラウスにしようかな」とか「寒そうだからまだブレザーを着て行こう」という具合に、子供たち自身が考え、自己選択・自己決定することになります。

これからも子供が自発的・自主的に動く力をつけられるよう学校全体で子供に寄り添い支えていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



一年生おめでとう集会

全校で、「入学おめでとう集会」を行いました。各学年から、合奏やクイズ等の出し物やプレゼントが、1年生に送られました。1年生は、そのお返しとして校歌を歌いました。この短期間で覚えた校歌を元気いっぱいに歌う姿や歌声に、体育館には笑顔が溢れました。6年生が、「集会が楽しかった人は手を挙げてください」と言うと、1年生全員が手を挙げていました。「入学おめでとう」「これからよろしくね」の気持ちが伝わる温かい集会になりました。



小中高合同運動会

5月13日（土）共通テーマ「一致団結 深めよう三校の絆」を掲げて、小中高合同運動会を行いました。

競技や応援で「一致団結」することで運動会を成功させたい、そして、競技や係活動を通して、協力したり関わっていくことで三校の絆を深めていきたいという思いが込められています。子供たちは、中学生や高校生と一緒に活動できたことと地域の皆さんに自分たちの活躍する姿を見ていただいたことで、とても満足した表情でした。

来賓の皆様、保護者の皆様からのたくさんのご声援のおかげで、競技や応援中の子供たちのあきらめない姿に結び付きました。本当にありがとうございました。

